

令和元年度 政務活動費 内訳

会派名：政友クラブ

議員名 項目	藤崎 勇一				計
調査研究費 ①燃料費	()	()	()	()	
(年間支出額)					
調査研究費 ②通信費	()	()	()	()	
(年間支出額)					
調査研究費 ③通信費					
調査研究費 ①～③以外					
研修費					
広報費	523,570				
広聴費					
要請及び 陳情活動費					
会議費					
資料作成費					
資料購入費 ①新聞購読料	37,710				
資料購入費 ②その他	52,470				
人件費					
事務所費					
計	613,750				

(様式3)

3. 広報費

《領収書添付用》

議員名 藤崎 勇一



お客様コードNo. 102806

286-0843

千葉県成田市下福田120番地2

藤崎 勇一 様

TEL 0476-85-8811

請 求 書

伝票No. 176

令和 1 年 11 月 10 日

株式会社エリート情報社 代表取締役 長原 正夫
印刷出版局 〒286-0134 千葉県成田市東和田415-10
TEL 0476-24-7161 FAX 0476-22-0091
お振込先 [REDACTED]

担当者: [REDACTED]

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 额	備考
藤崎ゆういち 成田市議会レポートVOL. 1	12,000	枚	14.00	168,000	191113005
藤崎ゆういち 成田市議会レポートVOL. 1 折込	11,750	枚	3.80	44,650	191113006

課税対象額	212,650 (消費税合計	21,265)	合 計	21,265
摘要				233,915



お客様コードNo. 102806

286-0843

千葉県成田市下福田120番地2

藤崎 勇一様

TEL 0476-85-8811

請 求 書

伝票No. 392

令和 2 年 3 月 10 日

株式会社エリート情報社 代表取締役 長原 正夫
 印刷出版局 〒286-0134 千葉県成田市東和田415-10
 TEL 0476-24-7161 FAX 0476-22-0091
 お振込先 [REDACTED]

担当者 : [REDACTED]

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

商 品 名	数 量	単 位	单 価	金 額	備 考
藤崎ゆういち 成田市議会レポートVOL. 2	27,050	枚	7.90	213,695	200310002
藤崎ゆういち 成田市議会レポートVOL. 2 折込	27,050	枚	3.80	102,790	200310003

課税対象額 摘要	316,485 (消費税合計 31,649)	合 计	31,649 348,134
-------------	---------------------------	-----	-------------------

藤崎ゆういち

会派／政友クラブ

所属委員会／教育民生常任委員会・空港対策特別委員会副委員長・印旛利根川水防事務組合

連絡先／〒286-0843 千葉県成田市下福田120番地2 TEL&FAX 0476-85-8811

ごあいさつ

成田市は、年間1千万人の参詣客が集まる成田山新勝寺と4千万人の航空旅客が行き交う成田空港を擁し、活けるまちとして、国家戦略特区を活かした大学・病院、市場の整備や空港機能強化の受け皿としての新たなまちづくりが進められています。

また成田市には、成田駅周辺の旧来からの市街地や、昭和40年代に開発された成田ニュータウン、三里塚の市街地のほか、公津、八生、中郷、久住、豊住、遠山、下総、大栄といった農村地域、そして、公津の杜やはなのか台といった新しいまちが存在しています。利便性が確保され活性化している地域がある一方で、農村地域では、人口減少、少子高齢化、生活利便施設の減少、交通

の便の悪化で、高齢者が移動や日常の買い物にも不自由し、今後のコミュニティの存続が、懸念される状況です。さらには、農業の後継者問題や中小店舗の経営問題などの課題もあります。

成田市全体が順調に見えていても、このような、市内各地域の個々の実情に目を向け、市民の皆様の声や想いに寄り添った政策を実現しなければ、市民本位のまちづくりにはならず、健全な行政運営とはいえません。

藤崎ゆう一ちは、今住んでいる人が幸せに暮らし、誰もが安心して住み続けられる地域づくりが必要と考えています。そのために、今までお世話になった地域の皆様と行政の、架け橋となって行動し、市内各地域の発展に向けた政策実現を目指して、今までの経験を活かし、力の限りを尽くしてまいります。

被災された皆様にお見舞い申し上げます

台風15号、19号、ならびに21号によって被災された皆様へ心からお見舞い申し上げます。一日でも早く日常に戻れるよう、皆様の声を市に伝えるとともに、地域に寄り添った災害復旧対策ができるよう、全力で取り組んでまいります。

成田市議会として「令和元年台風第15号による被害に対する支援を求める意見書」を下記の通り9月26日に国に提出いたしました。

- 激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律に基づく激甚災害の早期指定を行うこと。
- 住宅の一部損壊に対する支援の拡充を図ること。
- 農作物被害や農業用施設被害に対する支援の拡充を図ること。
- 復旧・復興に財政上の支障が生じることのないよう、特別交付税の増額などの財政措置を講じ、積極的な財政支援を行うこと。
- 大規模な停電が長期化した要因と情報提供のあり方について検証するとともに、今後の改善策について検討し、必要な対策を行うこと。

平成30年度決算特別委員会

9月17日から19日まで 決算特別委員として審査いたしました

市の家計簿ともいわれる決算は、皆さんの貴重な税金が何のためにどのように使われているかを知るための重要な指標となります。決算特別委員会はその認定審査のために設置された極めて重要な委員会です。

平成30年度の一般会計歳入歳出決算は、歳入が634億9,016万円、歳出が604億4,501万円でした。

決算特別委員会での主な質問

- 急傾斜地崩壊対策事業
- 合併処理浄化槽設置整備事業
- 雇用促進奨励金交付事業
- 集団営農用機械施設整備事業
- スポーツ広場等整備事業等

認定理由

市政全般にわたり成田市総合計画「NARITAみらいプラン」に基づき、各種施策の効果的な展開が計られていると判断するとともに、今後も限られた財源の中で、最大限の効果を發揮できるよう、重点的かつ効率的な施策を展開することを望し、賛成いたしました。

藤崎ゆういち初登壇！



高齢者等の買い物弱者に対する支援策を

【問】 食料品や日用品などの買い物に不便や苦労を感じている高齢者等の買い物弱者に対し、移動販売車による庭先販売は、移動距離も短く、一度に多くの品物を買える必要がないことに加え、対面販売であるため、高齢者の見守り支援にもつながるなど、行政目的にも寄与すると思う。高齢者等の買い物弱者に対する成田市の現状と支援策について伺う。

【答】 買い物に困っている高齢者等への支援策としては、外出支援として現在実証実験中であるオンデマンド交通のほか、社会福祉協議会が実施している成田おたすけ隊やシルバー人材センターなどが行う買い物支援サービスがあることから、サービスが有効に活用されるよう利用促進を図っていく。また、移動販売車による定期的な庭先販売については、すでに栄町のスーパーが豊住地区等で取り組んでおり、近隣市町においても、行政と事業者が協定を締結し、庭先販売とあわせて地域の皆の見守り体制を構築している事例もあるため、今後の検討事項としたい。

成田空港の更なる機能強化

騒特法に基づく移転

【問】 新たに移転対象となる住民へ具体的な期日が示されていないが、詳しいスケジュール、具体的な条件提示や今後の市の対応は。また、集落のほとんどが移転対象となる区等で対象外となる住民との問題について成田市の考えを伺う。



【答】 これら機能強化のスケジュールは、騒音地域住民、とりわけ移転の対象となる方の今後の生活にかかわる問題であり、また成田空港騒音対策地域連絡協議会からは、昨年12月と本年1月で3度にわたる意見交換を通じて、さらなる機能強化に係るスケジュールの明確化などに関して強い要望をいただいた。成田市では、できるだけ早期にこれらのスケジュールについて示していただけるよう、関係機関に求めていく。次に、集落のほとんどが移転対象となる区等で結果的に対象外となる住民への対応については、重要な課題であると認識しており、引き続き千葉県をはじめ関係機関と連携し、課題解決に向け全力で取り組んでいく。

航空機の騒音対策

【問】 内窓設置工事の対象区域について、集落への配慮を踏まえ、防止地区と谷間地域だけではなく、その外側の第1種区域も内窓設置区域とするべきであると考えるが、成田市の見解は。

【答】 騒音地域にお住まいの皆様からは、内窓設置区域を騒防法の第1種区域まで拡大してもらいたいといった意見が寄せられている。成田空港騒音対策地域連絡協議会からも要望書が提出され、本年2月の四者協議会において、私から騒音対策の要望として、内窓設置区域の拡大などについて発言した。市では、騒音地域にお住まいの皆様の生活環境の一層の改善に向け、関係機関と協議し、内窓設置区域を第1種区域まで拡大できるよう取り組んでいく。

隣接区域の見直し

【問】 新たな騒防法第1種区域の告示に伴い、隣接区域も見直しが必要であり、さらに将来にはB滑走路の延伸、C滑走路の供用が行われることを見越して、これまでの隣接区域の対策をより充実させることも検討していくべきではないか。

【答】 現在行われている騒音対策において、騒防法第1種区域の基準値に満たない区域のうち、隣接区域については、共生財団による法律の枠を超えたきめ細かな事業が実施されている。今後、B滑走路側では第1種区域が拡大することから、現在、隣接区域の拡大について、国、千葉県、成田国際空港株式会社、成田市を含めた関係5市町の実務担当者による8者調整会議を開催し、検討を行っている。また、隣接区域の事業については、サッシのガラスを3ミリ厚のものから5ミリ厚のものに交換する工事となっているため、隣接区域にお住まいの皆様からは、第1種区域と同様の対策に格上げをしてほしいとのご意見をいただいており、また、第1種区域が拡大しない地域の隣接区域においても、地域住民の生活環境の保全のため、サッシの部品交換をはじめとする工事内容の拡充や、助成対象となる家屋の基準日を見直し、対象範囲を広げることについて関係機関と協議している。

農業機械施設等の導入に対する支援の充実を

【問】 県内でも有数の農業地帯として発展してきた成田市の農業のこれからを懸念している。成田市の農業を取り巻く諸問題に具体的にどのような政策をもって対応していくのかを成田市の農業算出額等の状況なども含めて問う。成田市の農業関連予算は、昭和50年代後半や市町村合併時と比較して微増にとどまっているのではないか。さらに農地集積化に伴う、機械補助に対する要件の緩和と補助金の増額を要望する。

【答】 成田市の農業関連予算は昭和50年代後半、平成17年度の市町村合併から現在に至るまで微増で、約10億円前後を推移している。成田市の農業産出額(平成29年市町村別農業産出額)は、全国32位(県内3位)、作物別産出額では、芋類が全国2位(県内1位)、養豚が全国7位(県内2位)、米(県内4位)であるが、農業を取り巻く現状は、後継者不足や高齢化で非常に厳しい状況が続いている。成田市の農業の健全な発展のために、農業者の方々の意見に耳を傾け、市の各種補助事業に加え、県の補助事業を有効活用することにより、さらなる支援の充実に努めていく。



コラム1 「今を変えることは」 Words that change now

「志を立てることから、全ては始まる」／吉田松陰

幕末の指導者吉田松陰は、「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし。」とも説いています。私も「市民の皆さんのがふれる故郷」を夢に描き、地域を変える(発展させる)取り組みを行います。

藤崎ゆういち

会派／政友クラブ

所属委員会／教育民生常任委員会・空港対策特別委員会副委員長・印旛利根川水防事務組合

連絡先／〒286-0843 千葉県成田市下福田120番地2 TEL&FAX 0476-85-8811 発行／令和2年3月



土屋駅の実現に向けて動き出す！

藤崎勇一の掲げるスローガン“今を変える”を実践すべく、公約の「今住んでいる人が幸せに暮らし、だれもが安心して住み続けられる地域づくり」のため、令和元年12月議会で、まちづくりと農業問題について一般質問を行いました。



土屋駅設置を前提に整備された交通広場

土屋駅設置の要望

成田市のまちづくりにおいて、土屋駅設置を実現することは大きな前進になると考えています。平成14年度に実施した調査で、土屋駅が設置された場合の平成22年度の利用者数は1日当たり2,958人の想定ですが、現在の「イオンモール成田」は、インバウンドも含み一日30,000人、年間利用者1,000万人以上の利用客があり、調査の前提条件自体が変わってきています。

そこで改めて問われる、土屋駅設置の見解としましては、

- ①空港と地域を結ぶ交通拠点としての土屋駅の役割がますます重要なものになる
- ②観光都市成田の顔でもある成田山新勝寺・門前町の駅としての役割を持つ
- ③市街地の中央、寺台、土屋、美郷台等の住宅地に至近の駅となり、また中郷、久住、豊住、八生、下総、大栄等の地区の住民が利用する駅として、至便の役割を担う
- ④成田空港圏の自治体、北総・東総の市町村等の便益に供する役割を持つ
- ⑤騒音地域の土地利用・地域振興に貢献的役割を果たす駅になる

と考えられ、ますます重要な役割を担うことになってきます。

土屋駅を実現するためには、鉄道事業者の協力はもとより、事業費負担の在り方等多くの課題があると思いますが、成田空港の更なる機能強化も実現の段階に入り、本市を取り巻く状況は大きく変化してきており、成田国際空港株式会社、千葉県など関係機関と連携を密にして、スピード感をもって取り組んでいただきたい。



成田湯川駅

土屋駅の実現に向けての需要予測調査を

鉄道事業者の協力を得られず実施できなかった土屋駅実現の課題解決に向け計画した需要予測調査について、今後の市の考え方を伺う。

答 成田スカイアクセスの開業に合わせ、成田市では土屋駅および現在の成田湯川駅である成田ニュータウン北駅の二つの駅について要望を行ったが、収支採算性等の観点から、成田ニュータウン北駅のみの設置とした。

しかしながら、空港建設当時からの経緯や、市民の皆さま等からの要望の下、引き続き土屋駅の設置に向けて取り組んできた。

土屋駅の設置について都市計画マスターplanでは、土屋駅周辺を空港と一体となった地域づくりを進めるエリアとして位置付け、商業機能を担う中核的な拠点として、商業や業務機能など都市機能の充実を図る上で、大きな意義があるものと考えている。さらに、本市にとって最大の地方創生である成田空港の更なる機能強化に伴い、今後、年間発着回数が50万回に拡大されるなど、成田新高速鉄道の事業化検討時の状況と比べ、本市を取り巻く社会経済情勢が大きく変貌を遂げようとしており、空港と地域を結ぶ交通拠点としての土屋駅の役割がますます重要なものになると認識している。このようのことから、新駅実現の課題解決等に向けた需要予測調査について、本市単独で実施することを検討したい。

まちづくり、台風被害について質問!!



下金山地区、押畠地区、山口地区、松崎地区のまちづくり

問 土屋周辺の市街化調整区域である下金山地区、押畠地区、また、成田湯川駅周辺の市街化調整区域である山口地区、松崎地区のまちづくりの市の考え方は。

答 下金山地区と押畠地区は市街化調整区域なので、原則的に開発行為や建築行為が制限されており、新たな大規模開発の予定はないが、市街化区域に隣接し、集落が連続するなどの一定条件を満たす地域においては、地区計画制度の活用により既存の集落や周辺の環境などに配慮したまちづくりを行うことで、適切な土地利用が図られるものと考えている。

山口地区、松崎地区のまちづくりの考え方は、都市計画マスター プランでは、成田湯川駅周辺を生活拠点として位置付け、駅南側の市街化区域内では、新たな住宅需要に応じた集合住宅の誘導を進めるとともに、駅周辺に生活利便施設、医療・福祉施設、公共公益施設などの立地の誘導を図ることとしている。また、駅北側の市街化調整区域についても、駅と周辺の交通ネットワークの充実が進む中で、今後、地元の意向を踏まえた新たな住宅地の開発が計画された際には、良好な市街地が形成されるよう支援していく。併せて、成田安食バイパスの沿道においては、地区計画制度の活用により、工場や物流施設、店舗などの生活利便施設の立地を誘導することで、産業機能の形成を促進していく。

下総松崎駅の周辺のまちづくり

問 下総松崎駅周辺の活性化と利用者の増加を図る目的にどのような事業を展開されたのかを含めて、下総松崎駅の周辺のまちづくりを伺う。

答 令和3年には成田線開業120周年を迎えることから、現在、記念式典や下総松崎駅周辺でのウォーキングイベントの開催に向けて関係自治体および関係機関と協議している。

また、成田線利用者の利便性や快適性の向上を図るために、JR東日本に対し毎年、要望活動を行っており、平成29年度には、成田線における夕方から夜間の品川発、上野東京ライン経由成田行きが3本から6本に拡大されるとともに、本年3月には、我孫子駅における常磐線から成田方面への夜間下り列車2本の乗り継ぎ時間が改善され、利便性の向上が図られた。今後も、成田線の活性化へ向けて沿線自治体や関係機関と連携を図りながら取り組んでいく。

下総松崎駅の周辺のまちづくりは、都市計画マスター プランでは、下総松崎駅周辺を生活拠点として位置付け、地区計画制度の活用などにより、住宅や生活利便施設の立地を誘導し、駅周辺の活性化に努めることとしている。地区計画制度の周知に努めながら、良好なまちづくりのため支援していく。

農業用施設被害に対する支援の拡充を

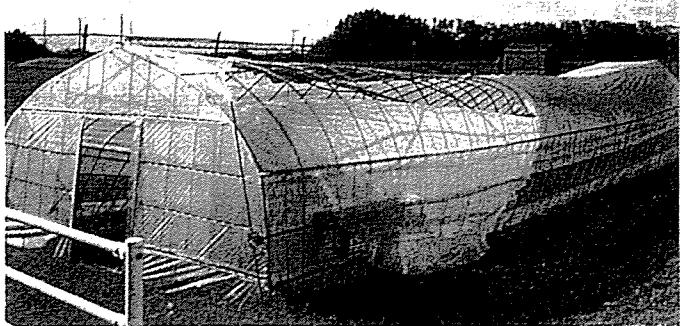
問 台風15号の強風被害、台風19号による竜巻被害、また台風21号の影響による大雨での河川や内水氾濫など、千葉県に大きな被害をもたらした。本市では、特に台風15号の強風による農業用施設、中でも農業用ビニールハウス等の被害が甚大であり、

再建に向け資材の手配がつかない、水稻の育苗のめどが立たない、ビニールの処分に困っているなどの多くの声が挙がっている。また、度重なる台風の影響により、営農意欲を失い、離農を考える声などもあり、農業全体への被害が大きく、深刻な状況となっている。一日も早く経営再建ができるように、被災者に寄り添った支援が必要であると考えるが、今回の台風等による農産物被害や農業用施設被害に対する支援の拡充について、市としてどのように取り組んでいくのか。

答 今回の台風等による農業用施設被害に対する支援の拡充には、台風15号により被災した農業用ハウスや農業用倉庫などの再建、修繕にかかる経費を補助の対象としている国の強い農業・担い手づくり総合支援交付金を活用した支援を行う予定である。

また、被害を受けた農業者が農業の再生産、または施設の復旧のために資金を必要とする場合、金融機関から低金利で融資を受けられるよう、利子補給を行うとともに、債務保証に係る保証料について補助を行う、農業制度資金利子補給事業を実施しているところであります。台風により発生したビニールハウス等の災害廃棄物についても、処理について支援を検討している。なお、台風19号等による被害についても、台風15号と同様の国の支援対策が予定されているので、今後、農業者の皆様に対し、制度の周知を行い、被害状況の把握に努めていく。

本市としては、農業者の皆様が一日も早く経営再建ができるように、そして引き続き意欲を持って農業に取り組んでもらうために、千葉県をはじめ、JAや農業関係者団体などと連携し、支援を行っていく。



被害にあった農業用ビニールハウス

その他の質問

- JR成田線と成田新高速鉄道との交差部への新駅設置について
- 農地中間管理事業関連法の一部改正に伴う対応について

コラム2 「今を変えることは」 Words that change now

「変化こそ、機会の母である」／中内 功

ダイエー創業者である中内功の言葉です。変化を恐れていては事業の発展も成功もない。「新しいものに果敢に取り組む者にチャンスは訪れる」ということを伝えた言葉です。

藤崎勇一は、成田国際空港の更なる機能強化が決定された今こそが変化のチャンスだと伝え、土屋駅の実現に向け取り組んでいます。

(様式 2)

令和元年度政務活動費報告

議員名 藤崎 勇一

8. 資料購入費／①新聞購読料《1紙目：千葉日報》以外

月 日	摘要	支払金額	貢番号	領收書番号
6 28	読売新聞	4,190	1	1
7 31	読売新聞	4,190	1	2
8 30	読売新聞	4,190	2	1
9 30	読売新聞	4,190	2	2
10 31	読売新聞	4,190	2	3
11 29	読売新聞	4,190	3	1
12 27	読売新聞	4,190	3	2
1 31	読売新聞	4,190	4	1
2 28	読売新聞	4,190	4	2
			-	
			-	
			-	
			-	
			-	
		37,710		

(様式3)

8. 資料購入費／①新聞購読料

《領収書添付用》

議員名 藤崎 勇一

①



お名前 藤崎 勇一様
下福田120-2 Tel 85-8811

1年 6月分

銘柄	部数	本体	消費税	合計	△左記の通り領収しました
1 読売新聞 朝刊	1	3,880	310	4,190	
2 千葉日報	1	3,056	244	3,300	✓
3					
合 計				7,490 円	領収日元年 6月28日
絵 01 家庭01 クッ01	高島01 カレ01				営業時間 平日 AM3時～PM8時・日祭 AM3時～PM1時

YC 読売センター成田
成田市美郷台1-12-4 電話 23-1451



②



お名前 藤崎 勇一様
下福田120-2 Tel 85-8811

1年 7月分

銘柄	部数	本体	消費税	合計	△左記の通り領収しました
1 読売新聞 朝刊	1	3,880	310	4,190	
2 千葉日報	1	3,056	244	3,300	✓
3					
合 計				7,490 円	領収日元年 7月31日
絵 01 家庭01 クッ01	高島01 カレ01				営業時間 平日 AM3時～PM8時・日祭 AM3時～PM1時

YC 読売センター成田
成田市美郷台1-12-4 電話 23-1451



(様式3)

8. 資料購入費／①新聞購読料

《領収書添付用》

議員名 藤崎 勇一

①



読売新聞 領収書

区域017

全戸0373

お問合せNo.

お名前 藤崎 勇一様
下福田120-2

Tel.85-8811

1年 8月分

銘	柄	部数	本体	消費税	合計
1	読売新聞 朝刊	1	3,880	310	4,190
2	千葉日報	1	3,056	244	3,300
3					

合 計 7,490 円

絵 01 家庭01 クッ01
高島01 カレ01

領収日 元年 8月30日

営業時間 平日AM3時～PM8
時・日祭AM3時～PM1時

YG 読売センター成田

成田市美郷台1-12-4 電話 23-1451



貰ふもあわせて内容を
よく読みください。

②



読売新聞 領収書

区域017

全戸0373

お問合せNo.

お名前 藤崎 勇一様
下福田120-2

Tel.85-8811

1年 9月分

銘	柄	部数	本体	消費税	合計
1	読売新聞 朝刊	1	3,880	310	4,190
2	千葉日報	1	3,056	244	3,300
3					

合 計 7,490 円

絵 01 家庭01 クッ01
高島01 カレ01

領収日 元年 9月30日

営業時間 平日AM3時～PM8
時・日祭AM3時～PM1時

YG 読売センター成田

成田市美郷台1-12-4 電話 23-1451



貰ふもあわせて内容を
よく読みください。

③



読売新聞 領収書

区域017

全戸0373

お問合せNo.

お名前 藤崎 勇一様
下福田120-2

Tel.85-8811

1年 10月分

銘	柄	部数	金額
1	読売新聞 朝刊	※ 1	4,190
2	千葉日報	※ 1	3,300
3			

合 計 7,490 円

※軽減税率(10.0%対象
8.0%対象
絵 01 家庭01 クッ01

領収日 元年 10月31日

営業時間 平日AM3時～PM8
時・日祭AM3時～PM1時



読売センター成田

成田市美郷台1-12-4 電話 23-1451



貰ふもあわせて内容を
よく読みください。

(様式 3)

8. 資料購入費／①新聞購読料

《領収書添付用》

議員名 藤崎 勇一

①



お名前 藤崎 勇一様
下福田120-2

TEL85-8811

1年 11月分

銘 柏	部 数	金 額
1 読売新聞 朝刊	※ 1	4,190
2 千葉日報	※ 1	3,300
3		
合 計		7,490 円

※軽減税率(10.0%対象 0円消費税
(8.0%対象 7,490円消費税 554円)
高島01 カレ01

△左記の通り領収しました
領収日元 年11月29日
12月の集金は、15日より開始

します。よろしくお願い致します

YG 読売センター成田

成田市美郷台1-12-4 電話 23-1451



領 収 印

領受印あわせて内緒を

お読みください。

②



お名前 藤崎 勇一様
下福田120-2

TEL85-8811

1年 12月分

銘 柏	部 数	金 額
1 読売新聞 朝刊	※ 1	4,190
2 千葉日報	※ 1	3,300
3		
合 計		7,490 円

※は軽減税率(10.0%対象 0円)
(8.0%対象 7,490円)
高島01 カレ01

△左記の通り領収しました
領収日元 年12月27日

営業時間 平日AM3時～PM8時・日祭AM3時～PM1時

YG 読売センター成田

成田市美郷台1-12-4 電話 23-1451



領 収 印

領受印あわせて内緒を

お読みください。

(様式3)

8. 資料購入費／①新聞購読料

《領収書添付用》

議員名 藤崎 勇一

①



お名前 藤崎 勇一 様
下福田120-2

TEL85-8811

2年 1月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 朝刊	※ 1	4,190
2 千葉日報	※ 1	3,300
3		

△左記の通り領收しました

合計 7,490 円

※は軽減税率 (10.0%対象 0円)
(8.0%対象 7,490円)

高島01 カレ01

YC 読売センター成田

成田市美郷台1-12-4 電話 23-1451

2 領収日 年 1月 31 日

2月の集金は、20日より開始します。宜しくお願ひ致します。



領収印

支拂いあわせて内訳を
お読みください

②



お名前 藤崎 勇一 様
下福田120-2

TEL85-8811

2年 2月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 朝刊	※ 1	4,190
2 千葉日報	※ 1	3,300
3		

△左記の通り領收しました

合計 7,490 円

※は軽減税率 (10.0%対象 0円)
(8.0%対象 7,490円)

高島01 カレ01

YC 読売センター成田

成田市美郷台1-12-4 電話 23-1451

2 領収日 年 2月 28 日

営業時間 平日AM3時～PM8
時・日祭AM3時～PM1時



領収印

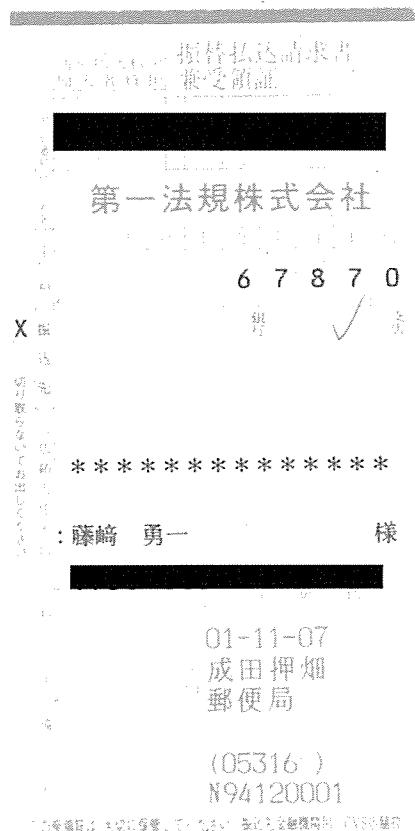
支拂いあわせて内訳を
お読みください

(様式3)

8. 資料購入費／②その他

《領収書添付用》

議員名 藤崎 勇一



納品書

: 藤崎 勇一

様

下記のとおりご納品いたします。

年 月 日

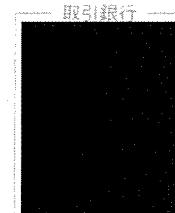
ご納品額

¥67,870

お客様番号

番107 8568
 東京都港文京東川2丁目11番17号
第十三株式会社
 代表取締役社長 中英 弥
 0-203-695

取引銀行



請求書番号 1259034

商品名	明細(追録号数)	購読部数	金額	備考
官民ですすめる空き家対策—再生と有効利用の成功事例—		1	3520	千円
66の改革項目と事例でつかむ議会改革実践マニュアル		1	2750	
自治体議員活動総覧～地域政策事典～		1	15400	
合 本		1	15400	

この金額には消費税及び地方消費税が含まれております。

102113
0014

FJ21

納品書

: 藤崎 勇一

様

下記のとおりご納品いたします。

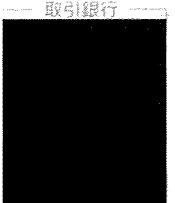
年 月 日

ご納品額

お客様番号

番107 8568
 東京都港文京東川2丁目11番17号
第十三株式会社
 代表取締役社長 中英 弥
 0-203-695

取引銀行



請求書番号 1259034

商品名	明細(追録号数)	購読部数	金額	備考
自治体議員活動総覧～議員発言事例集～		1	15400	千円
自治体議員活動総覧～式辞・あいさつ事例集～		1	15400	
自治体議員活動総覧～議員活動質疑応答集～		1	15400	
合 本		1	15400	

この金額には消費税及び地方消費税が含まれております。
102113
0014

FJ21

Z